

## 金融機関のCSR調査結果の概要

### 1. 調査結果の概要

CSR(企業の社会的責任)<sup>※</sup>に対する関心の高まり等を踏まえ、我が国金融機関によるCSRを重視した取組みについて、以下のとおり、実態調査を行い、結果をとりまとめた。

なお、本調査は、平成18年1~2月にも実施し、その結果を同年3月に公表しているが、今回は新たに貸金業者(日本貸金業協会)を調査対象に加えている。

#### 【調査目的】

金融機関が行っているCSRを重視した具体的取組みについての現状把握及び前回調査(平成18年3月結果公表)後の取組状況のフォローアップ

#### 【対象機関】

各協会加盟の預金取扱金融機関、保険会社、証券会社等及び貸金業者(各協会経由で調査)

#### 対象協会名

##### ○ 預金取扱金融機関

全国銀行協会、社団法人信託協会、国際銀行協会、社団法人全国地方銀行協会、社団法人第二地方銀行協会、社団法人全国信用金庫協会、社団法人全国信用組合中央協会、社団法人全国労働金庫協会、ゆうちょ銀行

##### ○ 保険会社

社団法人生命保険協会、社団法人日本損害保険協会、外国損害保険協会

##### ○ 証券会社等

日本証券業協会、社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会

##### ○ 貸金業者

日本貸金業協会

#### 【調査実施期間】

平成21年1月28日(水)~2月20日(金)

---

<sup>※</sup> 本調査において、CSR(企業の社会的責任)とは、「企業が持続可能な発展を目的として、多様なステークホルダー(利害関係者)との関係の中で認識する責任と、それに基づく経済・環境・社会的取組みのことを指し、その具体的な内容としては、企業による法令遵守、納税、消費者保護、環境保護、人権尊重、地域貢献等の自主的取組みと広範にわたるものを指す」と定義している。

## 2. 取りまとめ結果の概要

### (1) 全体的な取組状況

- ・ CSRを重視した何らかの具体的取組みを行っている」と回答した金融機関は 1,277 機関であり、回答機関の 46.3%であった。前回調査(平成 18 年 3 月結果公表の調査。以下同じ。)の対象であった預金取扱金融機関、保険会社及び証券会社等(以下「前回調査金融機関」という。)については、回答機関の 72.0%が取組みを行っているとしており、前回調査に比べて 5.4%ポイントの増加となった。他方、今回新たに調査対象となった貸金業者については 21.9%であった。
- ・ 今回新たに「特に環境に留意した取組みを行っているか」を調査したところ、回答機関のうち、「行っている」と回答したものの割合は、預金取扱金融機関、保険会社についてはそれぞれ 75.7%、66.3%となったものの、貸金業者については 16.0%にとどまった。

### Q1. CSRを重視した具体的な取組みの実施状況等

### Q2. 特に環境に留意した取組みの実施状況等

		(a)アンケートを実施した金融機関	(b)回答金融機関	回答率 (b/a) %	(c)CSRを重視した取組みを行っている	実施率 (c/b) %	(d)特に環境に留意した取組みを行っている	実施率 (d/b) %
預金取扱金融機関	今回	663	645	97.3	558	86.5	488	75.7
	前回	670	663	99.0	518	78.1	-	-
主要行等	今回	11	11	100.0	11	100.0	11	100.0
	前回	11	11	100.0	11	100.0	-	-
地域銀行	今回	108	108	100.0	108	100.0	108	100.0
	前回	111	111	100.0	109	98.2	-	-
信金・信組・労金	今回	458	458	100.0	386	84.3	325	71.0
	前回	483	481	99.6	361	75.1	-	-
その他銀行	今回	86	68	79.1	53	77.9	44	64.7
	前回	65	60	92.3	37	61.7	-	-
保険会社	今回	93	92	98.9	73	79.3	61	66.3
	前回	81	81	100.0	64	79.0	-	-
証券会社等	今回	643	606	94.2	336	55.4	259	42.7
	前回	483	473	97.9	228	48.2	-	-
証券会社	今回	310	276	89.0	170	61.6	139	50.4
	前回	283	274	96.8	131	47.8	-	-
投信・投資顧問	今回	250	247	98.8	132	53.4	97	39.3
	前回	166	165	99.4	82	49.7	-	-
金先業者	今回	83	83	100.0	34	41.0	23	27.7
	前回	34	34	100.0	15	44.1	-	-
小計	今回	1,399	1,343	96.0	967	72.0	808	60.2
	前回	1,234	1,217	98.6	810	66.6	-	-
貸金業者		3,253	1,414	43.5	310	21.9	226	16.0
合計		4,652	2,757	59.3	1,277	46.3	1,034	37.5

(注 1) 「前回」の数字は 18 年 3 月公表の前回調査の値。(以下の表においても同じ。)

(注 2) 主要行等: 都市銀行、住友信託銀行、中央三井トラスト・ホールディングス、みずほ信託銀行、三菱UFJ信託銀行、新生銀行、あおぞら銀行

その他銀行: 信託銀行(主要行等以外)、外国銀行、ゆうちょ銀行等

地域銀行: 地方銀行、第二地方銀行

信金・信組・労金: 信用金庫、信用組合、労働金庫

保険会社: 保険会社、外国保険会社等

証券会社: 証券会社、外国証券会社

投信・投資顧問: 投資信託委託業者、投資顧問業者

金先業者: 金融先物取引業者

貸金業者: 日本貸金業協会加盟の貸金業者 ※ 原則、回答先の協会に即して分類。

(2) 回答結果

① CSRを専門に担当する組織又は機関があるかどうか

- 回答金融機関のうちCSR専門担当組織・機関を設けている金融機関の割合は、全体では9.6%であった。前回調査金融機関については14.6%であり、前回調査に比べ僅かに増加した。

Q3. CSRを専門に担当する組織又は機関の有無

		預金取扱金融機関					保険会社	証券会社等				小計	貸金業者	合計
		主要行等	地域銀行	信金・信組・労金	その他銀行	証券会社		投信・投資顧問	金先業者					
ある	今回	111 (17.2)	10 (90.9)	33 (30.6)	52 (11.4)	16 (23.5)	20 (21.7)	65 (10.7)	27 (9.8)	33 (13.4)	5 (6.0)	196 (14.6)	68 (4.8)	264 (9.6)
	前回	86 (13.0)	9 (81.8)	20 (18.0)	46 (9.6)	11 (18.3)	※18 (22.2)	57 (12.1)	30 (10.9)	20 (12.1)	7 (20.6)	165 (13.6)	-	-
ない・無回答	今回	534 (82.8)	1 (9.1)	75 (69.4)	406 (88.6)	52 (76.5)	72 (78.3)	541 (89.3)	249 (90.2)	214 (86.6)	78 (94.0)	1,147 (85.4)	1,346 (95.2)	2,493 (90.4)
	前回	577 (87.0)	2 (18.2)	91 (82.0)	435 (90.4)	49 (81.7)	※63 (77.8)	416 (87.9)	244 (89.1)	145 (87.9)	27 (79.4)	1,052 (86.4)	-	-

(注1) ( )内は回答金融機関数に対する割合。

(注2) ※は修正値。

② CSRを重視した取組みを行う主な理由

- CSRを重視した取組みを行う主な理由については、前回調査と同様に、「地域との共存共栄」を挙げる機関が最も多かった。
- 業態別にみると、地域銀行や信用金庫・信用組合・労働金庫の太宗が「地域との共存共栄」を挙げている一方、保険会社では「取扱う事業の公共性に鑑みて」CSRの取組みを行っている」と回答した機関の割合が最も大きくなるなど、前回調査と同様の傾向が見られた。

Q4. CSRを重視した取組みを行う主な理由(主なものを1つ選択)

		預金取扱金融機関					保険会社	証券会社等				小計	貸金業者	合計
		主要行等	地域銀行	信金・信組・労金	その他銀行	証券会社		投信・投資顧問	金先業者					
株主価値の向上・市場での資金調達に有利	今回	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.9)	0 (0.0)	15 (4.5)	4 (2.4)	9 (6.8)	2 (5.9)	16 (1.7)	9 (2.9)	25 (2.0)
	前回	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.4)	1 (1.6)	13 (5.7)	6 (4.6)	7 (8.5)	0 (0.0)	16 (2.0)	-	-
一般へのイメージアップ	今回	62 (11.1)	0 (0.0)	8 (7.4)	47 (12.2)	7 (13.2)	15 (20.5)	69 (20.5)	41 (24.1)	14 (10.6)	14 (41.2)	146 (15.1)	48 (15.5)	194 (15.2)
	前回	21 (4.1)	0 (0.0)	4 (3.7)	14 (3.9)	3 (8.1)	7 (10.9)	24 (10.5)	13 (9.9)	7 (8.5)	7 (26.7)	4 (6.4)	52 (6.4)	-
社会的リスクの回避・軽減	今回	8 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.8)	5 (9.4)	1 (1.4)	36 (10.7)	19 (11.2)	14 (10.6)	3 (8.8)	45 (4.7)	53 (17.1)	98 (7.7)
	前回	11 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (1.7)	5 (13.5)	4 (6.3)	22 (9.6)	13 (9.9)	6 (7.3)	6 (20.0)	3 (4.6)	37 (4.6)	-
地域との共存共栄	今回	406 (72.8)	3 (27.3)	92 (85.2)	297 (76.9)	14 (26.4)	12 (16.4)	91 (27.1)	62 (36.5)	22 (16.7)	7 (20.6)	509 (52.6)	119 (38.4)	628 (49.2)
	前回	415 (80.1)	2 (18.2)	99 (90.8)	303 (83.9)	11 (29.7)	11 (17.2)	63 (27.6)	47 (35.9)	13 (15.9)	3 (20.0)	489 (60.4)	-	-
取扱う事業の公共性に鑑みて	今回	54 (9.7)	3 (27.3)	6 (5.6)	30 (7.8)	15 (28.3)	37 (50.7)	73 (21.7)	26 (15.3)	43 (32.6)	4 (11.8)	164 (17.0)	39 (12.6)	203 (15.9)
	前回	37 (7.1)	2 (18.2)	3 (2.8)	25 (6.9)	7 (18.9)	32 (50.0)	71 (31.1)	32 (24.4)	37 (45.1)	2 (13.3)	140 (17.3)	-	-
その他	今回	27 (4.8)	5 (45.5)	2 (1.9)	9 (2.3)	11 (20.8)	8 (11.0)	52 (15.5)	18 (10.6)	30 (22.7)	4 (11.8)	87 (9.0)	42 (13.5)	129 (10.1)
	前回	29 (5.6)	7 (63.6)	3 (2.8)	11 (3.0)	8 (21.6)	8 (12.5)	33 (14.5)	18 (13.7)	12 (14.6)	3 (20.0)	70 (8.6)	-	-

(注) ( )内はCSRを重視した取組みを行っている金融機関数に対する割合。

### ③ CSRに係る情報開示

- ・ CSRを重視した具体的取組みを行っている金融機関の約7割が、何らかの形で情報開示を行っている。
- ・ 情報開示の方法としては、ディスクロージャー誌への掲載や、自社ホームページでの発表が多かった。

Q5. CSRに係る情報開示をどのような形で行っていますか。(①～④については複数回答可)

		預金取扱金融機関					保険会社	証券会社等				小計	貸金業者	合計
		主要行等	地域銀行	信金・信組・労金	その他銀行	証券会社		投信・投資顧問	金先業者					
情報開示を行なっている	今回	531	11	108	381	31	66	156	73	66	17	753	132	885
		(95.2)	(100.0)	(100.0)	(98.7)	(58.5)	(90.4)	(46.4)	(42.9)	(50.0)	(50.0)	(77.9)	(42.6)	(69.3)
	前回	491	11	108	347	25	48	106	64	30	12	645	-	-
		(94.8)	(100.0)	(99.1)	(96.1)	(67.6)	(75.0)	(46.5)	(48.9)	(36.6)	(80.0)	(79.6)	-	-
① CSR報告書を発行	今回	37	9	7	12	9	19	28	11	15	2	84	14	98
		(6.6)	(81.8)	(6.5)	(3.1)	(17.0)	(26.0)	(8.3)	(6.5)	(11.4)	(5.9)	(8.7)	(4.5)	(7.7)
	前回	14	4	3	1	6	13	20	14	6	0	47	-	-
		(2.7)	(36.4)	(2.8)	(0.3)	(16.2)	(20.3)	(8.8)	(10.7)	(7.3)	(0.0)	(5.8)	-	-
② 自社ホームページで取組を発表	今回	360	11	84	245	20	41	111	59	36	16	512	70	582
		(64.5)	(100.0)	(77.8)	(63.5)	(37.7)	(56.2)	(33.0)	(34.7)	(27.3)	(47.1)	(52.9)	(22.6)	(45.6)
	前回	288	6	78	194	10	36	64	40	14	10	388	-	-
		(55.6)	(54.5)	(71.6)	(53.7)	(27.0)	(56.3)	(28.1)	(30.5)	(17.1)	(66.7)	(47.9)	-	-
③ ディスクロージャー誌に掲載	今回	502	11	106	367	18	60	32	13	15	4	594	13	607
		(90.0)	(100.0)	(98.1)	(95.1)	(34.0)	(82.2)	(9.5)	(7.6)	(11.4)	(11.8)	(61.4)	(4.2)	(47.5)
	前回	472	9	106	344	13	45	22	16	3	3	539	-	-
		(91.1)	(81.8)	(97.2)	(95.3)	(35.1)	(70.3)	(9.6)	(12.2)	(3.7)	(20.0)	(66.5)	-	-
④ その他	今回	53	5	12	27	9	19	51	21	30	0	123	37	160
		(9.5)	(45.5)	(11.1)	(7.0)	(17.0)	(26.0)	(15.2)	(12.4)	(22.7)	(0.0)	(12.7)	(11.9)	(12.5)
	前回	56	2	12	29	13	9	50	28	20	2	115	-	-
		(10.8)	(18.2)	(11.0)	(8.0)	(35.1)	(14.1)	(21.9)	(21.4)	(24.4)	(13.3)	(14.2)	-	-
情報開示を行っていない	今回	27	0	0	5	22	7	180	97	66	17	214	178	392
		(4.8)	(0.0)	(0.0)	(1.3)	(41.5)	(9.6)	(53.6)	(57.1)	(50.0)	(50.0)	(22.1)	(57.4)	(30.7)
	前回	27	0	1	14	12	16	122	67	52	3	165	-	-
		(5.2)	(0.0)	(0.9)	(3.9)	(32.4)	(25.0)	(53.5)	(51.1)	(63.4)	(20.0)	(20.4)	-	-

(注) ( )内はCSRを重視した取組みを行っている金融機関数に対する割合。

### ④ CSRを重視した具体的な取組み

- ・ CSRを重視した具体的取組みについて、各金融機関に対し、各業態において特に先進的であり、普及が望ましいと考える事例を選定して1機関当たり3つ以内に限定して記入するよう求めたところ、全体で456事例の回答があった(うち環境分野が219事例、経済・社会分野が237事例)。(詳細については、「金融機関のCSR事例集」を参照。)

(以上)